

MOT-8300 分離式電動手術台 (整形テーブルトップ)

【警告】

- * 1. 患者の任意の体位を確保するためにテーブルトップを屈折、又はアクセサリで支持するときは、常に患者の状態を監視すること。[長時間の体位は神経麻痺や褥瘡の原因になります。]
- * 2. 他社製アクセサリ等を取り付けて使用する時は、ご購入店又は弊社に相談すること。[手術台のサイドレール又は差込孔寸法が異なると装着できません。]

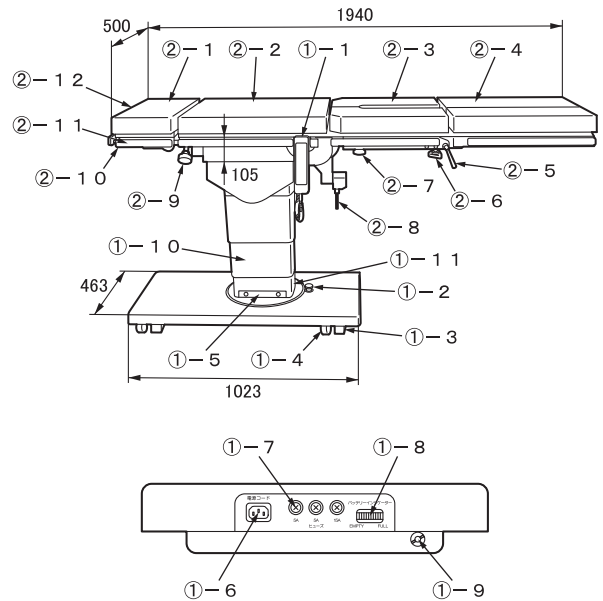
【禁忌・禁止】

- * 1. 手術台の移動及び設置
手術台を移動及び設置するときは、次の次項を行わないこと。
[転倒するおそれがあります。]
1-1 凹凸のある床面に設置すること。
1-2 位置を高くするために、手術台の下に当て物をいれること。
1-3 患者を乗せた状態でブレーキ解除すること。
- * 2. 電源コードの取扱い
電源コードの上に重量物を置いたり、キャスター付の機器で乗り越えたりしないこと。[電源コードが破損して火災又は感電事故を起こすおそれがあります。]
- * 3. テーブルトップの分離
レール受とレールの間に指を入れないこと。
[指をはさまれ怪我をするおそれがあります。]
- * 4. テーブルトップの回転
テーブルトップに患者を乗せた状態でテーブルトップを回転しないこと。[患者が転倒するおそれがあります。]
- * 5. テーブルトップの手動操作部
5-1 頭部板や脚板の上に乗ったり座ったりしないこと。
[転倒又は破損するおそれがあります。]
5-2 患者をベッドから移し替えるとき、又は患者の体位を変えるときは、頭部板又は脚板に無理な力を加えないこと。[頭部板又は脚板が破損することがあります。]
- * 6. 手術台に患者を乗せるとき
頭部側と脚部側を逆にして患者を乗せないこと。[転倒又は脚板が破損するおそれがあります。]

【形状・構造及び原理等】

* 1. 外観図

* ① コラム・② テーブルトップ



(mm)

図は MOT-8300 移動式コラム・整形テーブル

* ① コラム

①-1	操作ボックス	①-7	ヒューズホルダー
①-2	回転ロック	①-8	バッテリーインジケータ
①-3	ブレーキ	①-9	等電位化端子
①-4	キャスター	①-10	ブザー (注1)
①-5	ガイドレール	①-11	コードレス操作ボックス 受光部 (注2)
①-6	電源用コネクタ		

注1:ブザー付きコラム

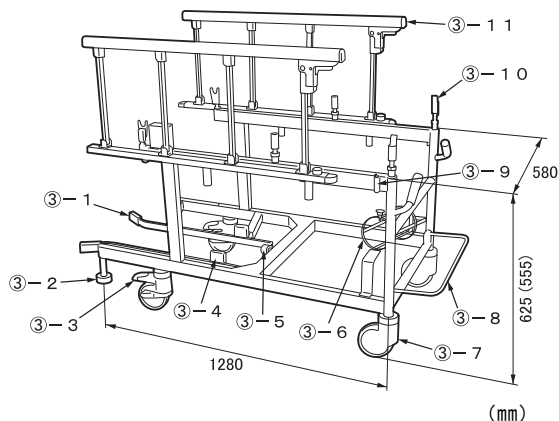
注2:ワイヤレス用コラム

* ② テーブルトップ

②-1	頭部板	②-7	腰板固定ハンドル
②-2	背板	②-8	アーム固定ハンドル
②-3	腰板	②-9	頭部板固定ハンドル
②-4	脚板	②-10	頭部板屈折レバー
②-5	脚板屈折ハンドル	②-11	サイドレール
②-6	脚板固定ハンドル	②-12	マットレス

取扱説明書を必ずご参照下さい。

* ③ ストレッチャー



図は整形 DX ストレッチャー・()は低位整形ストレッチャー(ー100)

* ③ ストレッチャー

③-1	ストレッチャーガイド	③-7	キャスター
③-2	ガイドキャスター	③-8	ブレーキ (後)
③-3	ブレーキ (前)	③-9	ガートル架受
③-4	マグネット	③-10	レール受
③-5	ストッパー	③-11	安全柵
③-6	ボンベ架		

* 商品コード	商品名
08-038-31	MOT-8300 移動式コラム
08-038-32	MOT-8300 移動式-50 コラム
08-038-33	MOT-8300 移動式-100 コラム
08-038-35	MOT-8300 移動式ワイヤレス用コラム
08-038-36	MOT-8300 移動式ワイヤレス用-50 コラム
08-038-37	MOT-8300 移動式ワイヤレス用-100 コラム
08-038-39	MOT-8300 移動式-50 コラム ブザー付き
08-038-43	MOT-8300 整形テーブル
08-038-63	MOT-8300 用整形ストレッチャー
08-038-64	MOT-8300 用低位整形ストレッチャー (ー100)
08-038-73	MOT-8300 用 DX 整形ストレッチャー
08-055-67	ミズホオリジナルマット (8300 整形テーブル用)

* 2. 質量

商品名	質量 (kg)
MOT-8300 移動式コラム	237
MOT-8300 移動式-50 コラム	232
MOT-8300 移動式-50 コラム ブザー付き	237
MOT-8300 移動式-100 コラム	237
MOT-8300 移動式ワイヤレス用コラム	237
MOT-8300 移動式ワイヤレス用-50 コラム	232
MOT-8300 移動式ワイヤレス用-100 コラム	247
MOT-8300 整形テーブル	71
MOT-8300 用整形ストレッチャー	44
MOT-8300 用低位整形ストレッチャー (ー100)	42
MOT-8300 用 DX 整形ストレッチャー	47
ミズホオリジナルマット (8300 整形テーブル用)	3.5

* 3. 電氣的定格

定格電源電圧	AC100V
定格電源周波数	50-60Hz
電源入力	250VA
バッテリー電源電圧	DC24V
バッテリー連続作動時間	充電満了後、約 60 分 (注)
バッテリー充電時間	最長 24 時間 (注)
注：使用条件により変わります。	

* 4. 機器の分類 (JIS T 0601-1:1999)

電撃に対する保護の形式による分類	クラス I 機器
電撃に対する保護の程度による装着部の分類	B 形装着部
水の有害な侵入に対する保護の程度の分類	I P X 4
* 本製品は EMC 規格 JIS T 0601-1-2:2012 に適合。	

* 5. 使用環境

周囲温度範囲	10℃～40℃
相対湿度範囲	30%～75%
気圧範囲	700hPa～1060hPa

* 6. 機能

電動

① 昇降範囲 (標準)	最高位	: 1095 mm
	最低位	: 725 mm
	(-50) 最高位	: 995 mm
	最低位	: 675 mm
* (-100)	最高位	: 895 mm
	最低位	: 625 mm
② 縦転角度	頭下がり	: 25°
	頭上がり	: 25°
③ 横転角度	右下がり	: 25° / 20° (注)
	左下がり	: 25° / 20° (注)

注：「20°」は、移動式-100 コラムと移動式ワイヤレス用-100 コラムの仕様

④ 背板屈折角度	上がり	: 60°
⑤ 腰板屈折角度	下がり	: 90°
⑥ 自動水平復帰	縦転／横転／背板屈折／腰板屈折	

* ⑦ ブレーキ

* ⑧ 操作機器

固定／解除
操作ボックス／
コードレス操作ボックス
(オプション：移動式ワイヤレス用コラム)

手動

① 頭部板屈折角度	上がり	: 60°
	下がり	: 90°
② 脚板屈折角度	下がり	: 90°
③ 取り外し	頭部板／腰板 (左右)／脚板 (左右)	
④ コラム旋回角度	時計方向	: 180°

7. 作動原理

* ① テーブル分離・装着

コラムが上昇してテーブルトップに接触すると、コラムの結合コネクタとテーブルトップのコネクタが結合します。同時にコラムからテーブルトップのモーターへの電気信号が発生。電気信号でテーブルトップのモーターが回転して、同時にモーターと同芯上のロックネジが回転します。ロックネジが回転するとコラムのテーブルトップロックネジと結合して、コラムとテーブルトップが装着します。また逆の動きにより、コラムからテーブルトップが分離します。

* ② 昇降・縦転・横転・背板屈折・腰板屈折

操作ボックスからの電気信号によってモーターが回転。モーターの回転力は同芯上の歯車減速器及び歯車によって減速・変向します。

*【使用目的又は効果】

* 本品は、完全な手術台設備を構成するいくつかのコンポーネントからなるシステムをいいます。テーブルトップの交換、患者の位置変換、手術室への患者の搬入出ができます。コラム、取り外し可能なテーブルトップ、台を操作するためのリモコン、搬送台車からなります。

取扱説明書を必ずご参照下さい。

*【使用方法等】

詳細な操作方法は取扱説明書を御参照ください。

* 1. 電源の入れかた（使用前）

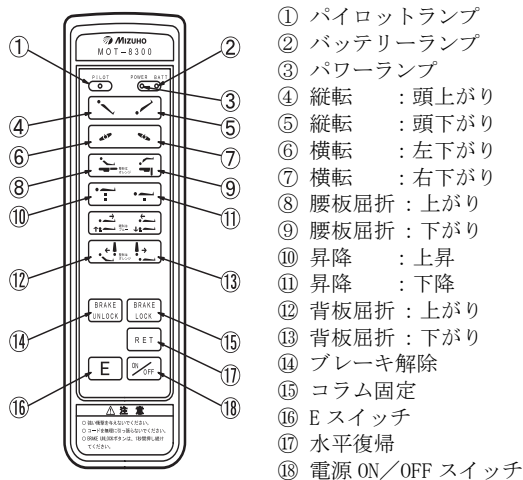
1-1 電源コードを手術台本体の電源用コネクタと手術室の医用コンセントに差し込みます。

1-2 操作ボックスの電源 ON/OFF スイッチで ON にします。操作ボックスのパワーランプ及びコラムのバッテリーインジケータが点灯して電源が入ります。（バッテリー使用時は操作ボックスのパワーランプも点灯します。）

注：消費電力軽減のため ON/OFF 機能が作動し、電源が OFF になっている場合は電源を入れてください。

* 2. 操作ボックスの使い方（使用中）

操作ボックスは E スイッチを押しながら機能スイッチを押します。スイッチを押す間は機能が作動し、離すと停止します。各機能は最大限に達すると作動が停止します。（下図）



* 3. 電源の切り方（使用后）

操作ボックスの電源 ON/OFF スイッチで OFF にします。操作ボックスのパワーランプが消灯して電源が切れます。（バッテリー使用時はバッテリーランプ及びコラムのバッテリーインジケータも消灯します。）

* 4. バッテリー充電のしかた

4-1 電源コードを手術台本体の電源用コネクタと手術室の医用コンセントに差し込みます。

4-2 充電中、コラムのバッテリーインジケータ（赤・黄・緑）が赤側から緑まで順に点灯します。充電時間は約 24 時間です。（注）

4-3 充電が完了するとバッテリーインジケータ（赤・黄・緑）が全て点灯します。

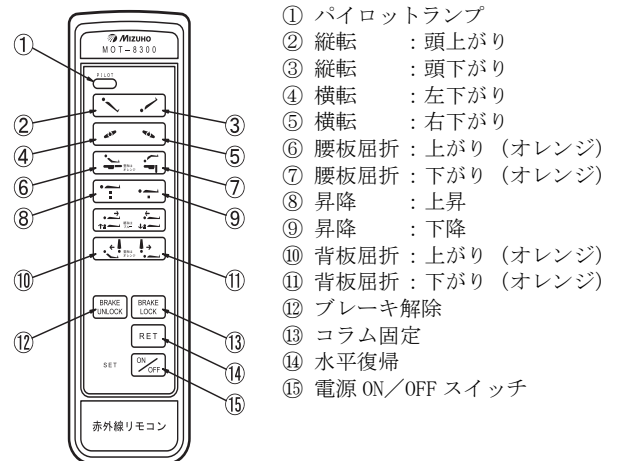
注：【使用上の注意】項目 2. を参照

* 5. コードレス操作ボックスの使い方

① 本品は、オプションで移動式ワイヤレス用コラムに使用します。

② コードレス操作ボックスは手術台のコードレス操作ボックス受光部に向けて操作します。各機能スイッチを押します。スイッチを押す間は機能が作動し、離すと停止します。各機能は最大限に達すると作動が停止します。（右上図）

*



* 6. テーブルトップの装着・分離

① 装着

- ①-1 ブレーキを操作してコラムを固定します。
- ①-2 コラムのストレッチャーガイドに合わせて、取付可能なテーブルトップを乗せたストレッチャーのストッパーがコラムの昇降カバーに当たるまで挿入します。（ブザー付は挿入が完了するとブザーがなります。）
- ①-3 操作ボックスでコラムを上昇します。テーブルトップがコラムに装着します。
- ①-4 テーブルトップがコラムに装着したのを確認して、最高位に達するまで上昇します。
- ①-5 最高位に達して停止したのを確認して、ストレッチャーをコラムから引き抜きます。

② 分離

- ②-1 テーブルトップを水平位にします。
- ②-2 テーブルトップを最高位になるまで上昇します。
- ②-3 コラムのストレッチャーガイドに合わせて、ストレッチャーのストッパーがコラムの昇降カバーに当たるまで挿入します。（ブザー付は挿入が完了するとブザーがなります。）
- ②-4 操作ボックスでテーブルトップがストレッチャーのレール受手前で停止するまで下降します。停止後、テーブルトップがコラムから分離します。
- ②-5 テーブルトップを分離したコラムが最低位になるまで下降します。
- ②-6 最低位に達したらストレッチャーをコラムから引き抜きます。

【使用上の注意】

* 詳細な注意事項は、取扱説明書を御参照ください。

* 1. 警告

- ① 締結部の固定は必ず確認してください。ゆるんだ状態では機器が動いたり、外れたりして、患者に障害がおきるおそれがあります。
- ② 併用する機器やアクセサリを使用するときは、当該機器の添付文書及び取扱説明書を読んで影響を確認してください。誤った使用法は患者・操作者及び手術台・併用する機器やアクセサリに悪影響を及ぼします。

* 2. 注意

- ① 併用する他の医用電気機器から電磁的影響による誤作動が発生することがあります。
- ② 手術台の操作中や屈折操作中に背板と腰板の隙間に手を入れないでください。怪我をするおそれがあります。
- ③ ストレッチャーレール受の位置にあるアクセサリは取外す。又は、レール受の位置からずらしてください。分離・装着時にアクセサリがレール受に当たり破損するおそれがあります。

取扱説明書を必ずご参照下さい。

- ④ 使用条件によりバッテリーの寿命は大きく変わります。短時間使用で頻繁に充放電が繰り返されるとバッテリーの劣化が早まる可能性がありますので週1回充電（週末の充電）を行ってください。

充電満了まで最長で24時間程度掛かります。

- ⑤ 手術台使用後にバッテリーインジケータが赤のみ点滅している場合は、直ちに充電を行ってください。

充電不足になるとAC電源でご使用頂けますが、バッテリーでのご使用はできなくなります。

*【保管方法及び有効期間等】

* 1. 保管環境

周囲温度範囲：-10℃～50℃
相対湿度範囲：30%～85%（結露なし）
気圧範囲：700hPa～1060hPa

2. 耐用期間

- * 指定した保守点検及び適切な保管をした場合：10年（注）
[自己認証（弊社データ）による]

- * 注：耐用期間内であっても、使用状況または使用頻度により、突発的な故障、部品（マットレスも含む）の著しい消耗・劣化・破損等を生じた場合は該当部品の交換が必要です。
但し、一般市販品の部品については、製造元の事情（製造期間終了・製造中止等）により、耐用期間内であっても部品供給による交換ができなくなる場合があります。

* 3. 定期交換部品

部品名	交換時期（注）
バッテリー	2年
操作ボックス	4～6年
キャスター	5～7年
ブレーキゴム	3～5年
電源コード	5～7年

注：上記は目安の期間です。
使用条件により交換時期が変わります。

*【保守・点検に係る事項】

* <使用者による保守点検事項>

使用者は手術台の使用前・使用後に必ず下記点検事項及び清掃・消毒を実施してください。

* 1. 使用前の点検事項

- * ① マットレス
すべてのマットレスに破損がないか。
- * ② テーブル板
すべてのテーブル板に破損がないか。
- * ③ 電源コード及び電源プラグ
電源コード導線の露出又は電源プラグの破損がないか。
- ④ バッテリー充電状態
バッテリーは充電された状態か。
- * ⑤ 電源スイッチ
電源スイッチをONにして、操作ボックスのパワーランプ及びバッテリーランプ（バッテリー電源使用時）が点灯するか。
- * ⑥ ストレッチャー
ストレッチャーの直進・フリー・固定及びキャスターのフリー・固定が確実にできるか。
- ⑦ 分離・装着
テーブルトップとコラムの分離・装着が確実にできるか。
- * ⑧ 操作ボックス
操作ボックスのスイッチを押して、すべての機能が正常に作動するか。
- * ⑨ コードレス操作ボックス（移動式ワイヤレスコラムに使用）
コードレス操作ボックスのスイッチを押して、すべての機能が正常に作動するか。

* ⑩ 手動機能

手動機能（頭部板及び脚板屈折・頭部板・腰板及び脚板・コラム回転）が確実にできるか。

⑪ テーブルトップのガタ

背板両端を持って上下左右に揺すったときにガタがないか。

* 2. 使用後の点検事項

- ① マットレス
すべてのマットレスに破損又は汚れがないか。
- ② テーブル板
すべてのテーブル板に破損又は汚れがないか。

3. 清掃・消毒の手順

- 3-1 電源を切り電源コードを医用コンセントから外してください。
3-2 使用する消毒剤の表示または説明書の内容を確認してください。
3-3 血液・薬剤・汚物等の汚れを水で拭き取り、消毒剤を浸したガーゼ等で清拭してください。

* 4. 故障時のお願い

本装置が故障したと思われるときは下記の処置を行い、ご購入店又は弊社に連絡してください。

- 4-1 電源を切り、電源コードを医用コンセントから外してください。
4-2 本装置に「故障」・「使用禁止」・「修理必要」等の適切な表示をしてください。

* <業者による保守点検事項>

本装置を安全に使用するために、弊社及び弊社が認めた業者による年1回の定期点検を実施してください。それ以外の業者による保守点検は、有害事象の発生、性能・機能の低下を招くおそれがあります。
定期点検をご希望される場合は、ご購入店又は弊社にお問い合わせください。

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：ミズホ株式会社
TEL 03(3815)3097
製造業者：ミズホ株式会社千葉工場

*【保証期間に係る事項】

本品は納品/設置してから1年間を保証期間として無償修理いたします。但し第三者が修理した場合、天災による破損、不適切な使用、あるいは故意による破損は除きます。その他保証条件は弊社規定に依ります。